



りはありませんが、確かに島原方面から来ても小浜方面から来ても島原半島の一番奥だし、長崎県の南の果てにある。しかし、中国からは一番近い。この地理的条件をどう生かしていくか。これがまず考えなければいけないことだと思います。

さらに、交流人口を増やさなければなりません。農業の市場を、国内から中国への輸出に目を向ける時期に来ていると思います。

とはいえ、南島原に生まれ育ち、市のことが大体わかっていて、なおかつ、ここよりも都会に住んでいる。そんなあなた方だから「南

島原市に何が足りないのか」がよく見えると思います。今日だけでなく、これからも知恵をお借りしたいと思っています。

市長からのお礼の言葉

市長／現在、世界遺産登録に向けて取り組んでいるほか、島原半島が、日本のジオパークにすでに登録され、世界ジオパーク日本第1号の認定を目指し、いろんな取り組みを行っています。今私たちのふるさとと世界から注目を集めつつあります。

一方で地場産業の振興はもちろんのこと、交流人口増、若者の定住、道路の整備など枚挙にいとまがありません。それでも何とか一歩一歩市民の皆さんと一緒に、実践的な発展を遂げていきたいと協力して頑張っているところです。

本日は皆さんに、貴重な時間を割いていただきありがとうございます。まだまだ話し足りず、徹夜でも話したいという気持ちでいっぱいです。皆さんからの提言や意見があれば、ヒントだけでもメールや電話で結構ですので連絡いただければ幸いです。

本当にありがとうございます。



南島原市の歴史(史跡)について感じたことは

志岐／学芸員の研修で昨年9月、原城文化センターでお世話になり、そのときに、原城跡や日野江城跡などの見学をしました。日野江城跡は、深い歴史があるにもかかわらず、「ただの山にしか見えない」という表面的なもので知られていないのはとても残念に感じました。将来の計画に、文化博物館の建設計画があるようですが、歴史にあまり興味がない人にもこんなにすごい歴史があったんだということを伝えるためにも必要なことだと思います。

思います。

隣／文化博物館施設を建てるのはすごくよいと思います。しかし、南目に施設を建てると、深江町、布津町と分離してしまうのではないかとこの心配があります。もうひとつの心配は、観光で市内を訪れた人が、自分の住んでいるまちのことを尋ねられたとき、きちんと説明することができるといいです。

市長／現在、世界遺産登録に向けて準備をしているところです。史跡の保存管理計画を作成し、環境も含めて後世に伝えていくこと、守っていくことが登録の趣旨であ



ります。よって景観条例と都市計画を併せた管理計画を作成しています。

自分の住んでいるまちの歴史を知り、自分たちの歴史として誇りに思い、守っていくという気持ちを持てることを課題です。そのためには、市民ガイドの養成や小・中学生の歴史の副読本を作成しています。さらに、昨年の12月に中学生の世界遺産登録を目指すシンポジウムを開催しました。このような一つひとつの積み重ねが必要だと思います。

将来の計画として、歴史文化博物館の建設構想があります。市民が市の歴史を理解する、あるいはこの地を訪れた人が市の歴史を理解する上で、私も必要だと思います。

地域の振興についてどのような取り組みが必要ですか

加納／南島原市の史跡や歴史を大切に守ること、有名にしていこうとも大事なことです。多くの市民にとって一番大事なのは、自分

たちの日々の生活だと思っています。また、保存された史跡を観てもらうためにも、交通網の整備が重要になってくると思います。

山田／福岡市の天神の三越前では、新上五島町のうどんを配布したりして大々的にPRをしていました。このようなPRも大事だと思います。また知名度が低いことから、福岡方面から観光客を迎えるためにも、市の名前を覚えてもらうことがまず第一ではないかと思っています。また、農業については野菜、果物を作っても、価格だけで勝負したのでは外国産の安い商品に押されてしまうので、逆に、高くても安全でおいしい有機栽培の野菜、果物づくりに力を入れていくことが、重要だと思います。

隣／観光でこのまちを発展させるには、今まで島原市、雲仙市にとどまっていた観光客をなんとかして、こちら側に引っぱり張ってくる必要があります。そのためには、市単独では限界があるので、島原市、雲仙市と一緒に取り組む必要があると思います。

市長／若者が残れるような雇用を創らなければなりません。企業誘致や観光、物流で一番大事なことは、「交通アクセス」です。しかし、南島原市を物流的という観点で考えたときに、マイナスを言うつも

募集



「原城温泉 真砂」の 支配人を募集します

▼応募・お問い合わせ
〒859-2211
南島原市西有家町里坊96番地2
南島原市企画振興部商工観光課内
(株)南有馬町ふるさと振興公社 あり
☎050(3381)5032

●仕事内容 支配人

(営業・企画・施設管理・経理等)

●採用人数 1人

●採用予定日 5月1日

●勤務地 原城温泉 真砂

●募集期間

3月2日(月)～3月19日(木)

●午後5時必着

●応募資格

・昭和24年4月2日～昭和39

年4月1日生まれの人

・サービス業や観光業の経験

者で、人とのコミュニケーション力が高い人

●給与等

年収400万円程度(役付手当含)その他諸手当あり

●雇用形態

契約職員、各種社会保険加入

●勤務時間

1日8時間 4週8休

●選考方法

・1次審査：書類審査

・2次審査：面接(3月末予定)

●応募方法

次の書類を添えて応募先まで郵送してください。

①履歴書：市販の履歴書に必要事項(仕事に役に立つ資格や、その他PRできる内容)を記入してお送りください。

②小論文：テーマ「世界遺産登録予定原城跡を利用した真砂の経営について」(400字詰め原稿用紙2枚程度)

●合否の通知

1次審査合格者に3月23日(月)付けで、2次審査の日時と会場を通知します。

●その他

※詳しくは、南島原市のホームページをご覧ください。